

【国指定・重要無形民俗文化財】

与論島の芭蕉布製造技術 (令和2年3月16日指定)



○ 所在地 おおしまぐん よろんちやう 大島郡与論町

○ 保護団体 よろんじま ぼしょうふ 与論島芭蕉布保存会

○ 特徴

与論島の芭蕉布製造技術は、鹿児島県大島郡与論町に伝承されている、イトバショウの繊維を原材料として「芭蕉布」と呼ばれる伝統的な布を製造する技術です。奄美地方の衣生活を理解する上で不可欠な技術伝承であるとともに、南西諸島に古くから伝わる染織の技術として地域的特色も顕著で、我が国の衣料の変遷や染織文化の地域性を考える上で重要です。